

令和6年度第1回あわらし郷土歴史資料館運営協議会会議録

日 時：令和6年5月30日（木）

午後1時から

場 所：あわらし役所 2階

203会議室

（次第）

1. あわらし郷土歴史資料館運営協議会委員 委嘱状 交付
2. 教育長 あいさつ
3. 議題
 - （1）あわらし郷土歴史資料館運営協議会委員長の選任について
 - （2）令和6年度郷土歴史資料館事業計画について
 - （3）常設展のリニューアル（鎌倉時代～江戸時代）について
4. その他

（出席委員）

水野 和雄 吉田 純一 長野 栄俊
宇都宮 高栄 能美 進 寺井 玲子
瀬戸 暢代

（欠席委員）

なし

（事務局）

あわらし教育長 甲斐 和浩 文化学習課長 早見 孝枝
郷土歴史資料館館長 九千房 英之 郷土歴史資料館学芸員 吉田 紺碧

【あわらし郷土歴史資料館運営協議会委員 委嘱状 交付】

【教育長 あいさつ】

（1. あわらし郷土歴史資料館運営協議会委員長の選任について）

事務局：はじめに委員長の選出を行うが、前回協議会で事務局の一任とすることとなっていたがよろしいか。

委員：事務局一任でお願いします。

事務局：能美先生にお願いしてもよろしいか。

委員：異議なし。

事務局：それでは能美先生に委員長をお願いします。では、委員長から副委員長の指名をお願いしたい。

委員長：水野先生をお願いしたい。

事務局：水野先生に副委員長をお願いします。進行は能美委員長からお願いします。

(2. 令和5・6年度郷土歴史資料館事業について事務局より報告)

委員：資料館入場者数はどのように計算しているのか。

事務局：受付で展示室に入られた方をその都度数えているので、実数となっている。

委員：講演会や口座のテーマはどのように決めているのか。

事務局：フォーラムは企画展と連動したテーマにしており、ふるさと講座はあわら市域をテーマにしている。

委員：年報を出してほしい。

事務局：令和2年度まではまとめているので、令和3年度までであれば今年度中に出せる可能性があるので検討する。

委員：2月のふるさと講座はどのような内容なのか。

委員：私の専門が文献なので、あくまで文献に書かれている、まだ知られていない江戸時代より前のお話をできればと考えている。

委員：過去の講演の資料を図書館などに置いて見られるようにしてほしい。

事務局：講演者によってはその後の利用はしないでほしいといった場合も過去にあったので、そういったことを加味したうえで、検討したい。

委員：あわら市はDXを推進しているので、YouTubeをもっと利用すれば、予算もつくのではないか。

事務局：検討する。

委員：資料館に置かれている本陣飾り物を駅などに置かせてもらうことで、今より展示スペースが広がるのではないか。

事務局：駅と連携をとることは検討したい。本陣飾り物を資料館の展示スペースから移動させることについては、本陣飾り物が資料館の魅力となっているので、現在のところは考えていない。

(3. 常設展のリニューアル（鎌倉時代～江戸時代）について)

委員：常設展のキャプション案について、時代の下「何年前～何年前」はいるのか。もしいるのであれば、10年後には表記がずれてくると思うが、そのときも新たに作り直すのか。そもそも、この表記があることによってわかりやすくなっているとは思えない。

事務局：あわら市で使用している教科書の表記に合わせる、または西暦で「何年～何年」と表記するなど、検討する。

委員：資料館で確認すると、それより前の時代のキャプションも「何年前～何年前」の表記になっていたがそれはどうするのか。

事務局：前の時代は大きな幅を持たせており、また今回のように何十年単位の表記ではないので、問題はないと考える。

委員：キャプションのイラストにどこの風景なのかを示さないと観覧者にわからないのではないか。

委員：イラストにある神宮寺なら神宮寺と、横に文字で表記するのはどうか。

事務局：そのように検討する。

委員：そもそもイラストが不正確。江戸時代のキャプションのイラストであれば、金津橋はもう少し橋の幅は狭かっただろうし、橋を渡り北金津に至るまでにある建物が1軒で表現されているが、本来は6軒ほどのはず。あまりにデフォルメされすぎている。

委員：どこの風景かを示すと、細かい指摘が出てくる。鎌倉時代なら「鎌倉時代イメージ図」のようにぼやっとさせるのがいいのではないか。

委員：キャプションのイラストがぼやっとしたイメージで描かれてしまっている。公的で専門性の高い施設である資料館なら、「吉崎御坊図鑑」などを参考にしてイラストを描かないといけない。正確なイラストでなければ、ないほうがよいのではないか。

事務局：次の特別展までに終わらせる予定で、今回のキャプション制作が進んでしまっているので、一度持ち帰って検討したい。

(4. その他)

委員：伊井白山神社の本殿を県指定にしようとする動きがあるので、令和8年度などに伊井大工の展示をしてみてもどうか。

事務局：確かにそのとおりなので、検討したい。

事務局：他にないか。ないようなので、これにて議事を終了する。